



刊夕日二十二月七  
新いわき新聞社  
〒210 いわき市本町二丁目  
電話 二二五五  
支店 二本松 二二五五  
支店 郡山 二二五五  
支店 水戸 二二五五  
支店 仙台 二二五五  
支店 盛岡 二二五五  
支店 青森 二二五五  
支店 弘前 二二五五  
支店 八戸 二二五五  
支店 三好 二二五五  
支店 津軽 二二五五  
支店 青森 二二五五  
支店 弘前 二二五五  
支店 八戸 二二五五  
支店 三好 二二五五  
支店 津軽 二二五五

### 平市の防空訓練は 各班共に成績優良

今日終了と同時に署長の講話  
殊に申分のない消防班  
平市民を挙げての活躍を続け  
た今度の防空訓練は二十二  
日午前六時を以て終了した  
市及び平署では右終了と同  
に出動の警防員六百餘名を  
公堂前廣場に集め官城通拜  
感謝の黙禱後柴田署長から全  
員の活動が其の纏りに於て良  
成績であった中に消防班の敏  
速沈着なる操作は申分がな  
かつた此際賞さねばならぬも  
は家庭防火群の働きで深夜  
の警報にも欠くるものなき婦  
人の出動には賞に深きまじ  
のがあつたとの講話あり次  
で市長及び警防部長の挨拶終  
つて萬歳三唱、同八時解散し  
たが今回の訓練に市民が如何  
に眞剣であつたかは左記負傷  
者によつても窺はれてゐる

### 縣下の仔綿羊躍市

三春市へ石城から十頭  
本縣の綿羊事業は全國一と稱  
へられ現在飼養二萬頭に達し  
てゐるが縣下では養蠶から同  
事業に乗かへた安達、伊達が  
最も盛んで近年漸く飼養家  
増して來た濱通りに於ける四  
百餘頭は石城郡が其の大部分  
を占め明日二十三日と二十四  
日の兩日村郡三春町に開かれ  
る當子仔綿羊躍市(出場二〇  
〇頭)に飯野村から八頭、草  
野村から二頭の出場を見せて  
ゐるが近き將來には平市にも  
同躍市を開設したい意圖中  
ある尚ほ縣下の同市日割左記  
の如くである

### 經更の協議會

未指定町を招集  
縣では經濟更生未指定町村に  
對し戦時下に處する農村諸産  
業の擴充を圖るべく來る二十  
六日午前九時から石城郡在記  
九ヶ町村の未指定を平市の郡  
團事務所に招集しこれが指  
導協議會を開催する  
▲勿來 植田 小名濱 豊  
間 赤井 内郷 永戸 田  
人 湯本(以上)

### 小商店員實習

暑休の勤務奉仕  
平商工會では職業紹介所と連  
絡して小學校の暑中休暇を利  
用し將來商店員たんとする  
児童に時局柄勤務奉仕のた  
にも志望者對して店員の實  
習をなすべく目論み申込みを  
集めてゐるが以て他の産業諸  
會社工場等に吸収され拂底に  
困つてゐる小商店員の養成に  
一石二鳥の恩付といはれて  
平商工會では明日二十三日午後

### 商工會役員會

平商工會では明日二十三日午後  
十一本宮(三五〇)十四日岩  
瀬郡大屋村(七〇)十五日白

針は同じく針の字を用  
えてチエン、糸は線で  
シエン、釣瓶のことは  
イフオトン、帯はチ  
イフオチュー、箱はシ  
アツツ、筒はレンツ、ス  
テツキは手杖と書きシ  
オウチアんと云ふ、

家庭防火群から  
軍後へ寄附  
第十六區北目で  
平市第十六區十區班(北白銀)  
家庭防火群では今回の防空  
訓練に於て病氣其の他止むを  
得ざる事故のため出場者に勞  
を輸ふ茶菓代として受けた金  
三圓を今廿二日前記防火群一  
同として市の軍事後援會へ寄  
附した

### 戰地の便り

元氣で居ります  
御無沙汰をお詫び  
石城郡江名町出身  
作山 行叶  
暑中御見舞、先生には其の  
後御變りなく銃後の爲め種  
々御盡力下され居られるこ  
と、大陸の空より嬉しく御  
察し申して居ります、長い  
間御無沙汰を致しましてほ  
んとくに申辭の致しやうが  
ありません、御許し下さる  
様重にも御詫び申し上げ  
ます、先日は御丁寧なる御  
便り下され有難く厚く御禮  
申し上げます、降つて小生相  
變らず元氣〇〇地にて任務  
名の經更委員會は明日廿三日

### 御期待副へ得るやう

平市柳町出身  
鈴木 友光  
拜啓、大命を拜し出發に際  
しましては多大なる御配慮  
を添ふいたし有難く厚く御  
禮申し上げます、私事御座  
様に無事〇〇地にて皇國  
の爲め奮闘いたして居りま  
す、當地方は敵も相當に賑  
はしく銃後皆々様の御期待  
に副へ得られそうに存じて  
居ります、何卒今後共御指  
導御鞭撻の程を御願ひ申し  
上げます、亂文をもつて近  
況御知らせ迄申し上げます

### 無言の凱旋

石城八勇士の  
無言の凱旋  
興亞の礎石となつた吉田部隊  
の英雄は故山に無言の凱旋近  
く原隊から歸郷の管であるが  
石城郡關係勇士は左記八箇で  
ある  
▲歩兵曹長片寄英秋(江名)  
同鈴木七郎(石住)歩兵軍曹  
永山久次(豊間)同鈴木徹郎  
(鹿島)同五十石三喜三(錦)  
同丹野一郎(平)同高木定壽  
(小名濱)同平子芳之助(入  
邊野)以上

### 坑夫の落磐死

石城郡好間村の北好間日曹鐵  
業所採炭天小野重吉(重吉)は去  
る二十日午後十一時四十分頃  
坑内作業中落磐のため壓死  
平市の公益質屋は五千六百圓

水魔の誘惑  
石城郡鹿島村の舟渡草野好文  
さんの長男正雄(六)君は去る  
二十日午後一時頃居宇に近  
貯水池で水浴中誤つて深淵に  
轉倒溺死した

煙草の銀紙献納  
平市二丁目石川美子さんは貯  
めて置いた煙草の銀紙百五十  
枚を昨廿一日國防費の中へ献  
納した

事務家諸兄に  
ムツソリーペン  
國産品に斯なよよペン  
があるのは喜ばし  
ことです  
錆びない、書きよい、耐  
ちよい、三拍子揃つた  
ペンです

魁文堂  
電話 313 番

派な大學がある、今は廢墟  
となつて居る  
柳條溝：昭和六年九月十八  
日午後十時三十分、張學良  
麾下の王以哲軍が南滿鐵道  
奉天、文官屯間北大營前日  
柳條溝の線路を爆破し對日  
官戦の擧に出た永久に記念  
すべき滿洲事變發祥の地  
である、爆破を發祥する記念  
碑が建て居る。北大營柳  
條溝は滿洲事變發祥の地に  
して北大營は滿洲事變最初  
の激戦地である、我が軍は  
僅かに六百の寡兵を以て王  
以哲軍一萬三千に向つたの  
である、彈丸盡き白兵戦を  
敢行、肉弾戦の苦闘の結果  
遂に昭和六年九月十九日午

あるのは木質積た云ふこ  
と等て説明はつきない、担  
々たる直線路は北陵参道で  
ある、北陵に至る、  
北陵：今を去る三百餘年前  
の築造にして清朝第二代大  
宗文皇帝に奉瑞文皇后の靈  
柩を葬つたもので、外苑周  
圍二里、老松鬱鬱としてお  
る、参道兩側に獅子、キリ  
ン、馬、駱駝、象等の石像  
が並んでゐる、此松林に於  
て日露戦争の際乃木第三軍  
の歩兵第二十八聯隊が非常  
な苦戦をされた云ふ、  
次は柳條溝、北大營、途中  
張學良が最も力を入れた二  
百名の男女學生に排日、侮  
日の教育を施したと云ふ立

満支の視察から (24)  
本縣囑託 關内正一氏  
北陵に至る、その間バスガ  
ールの説明が面白い、滿洲  
は文字の國なのに看板は總  
て實物看板である、それは  
全人口の七割が字を讀めぬ  
人間ばかりだからである、  
着物を吊してある、それは  
洗濯屋、紙でこしらへた大  
きな房が門口に二つ吊して  
あるのが料理店、飲食店で  
青い色の房が私の家はフイ  
く、教だから豚肉は絶対食  
べさせません、と云ふ印で

で建築(倉庫五間に三間の二  
階木骨コンクリート鐵骨付)  
に着手したが今二十二日午後  
三時大町の敷地に地鎮祭を行  
つた  
水魔の誘惑  
石城郡鹿島村の舟渡草野好文  
さんの長男正雄(六)君は去る  
二十日午後一時頃居宇に近  
貯水池で水浴中誤つて深淵に  
轉倒溺死した  
煙草の銀紙献納  
平市二丁目石川美子さんは貯  
めて置いた煙草の銀紙百五十  
枚を昨廿一日國防費の中へ献  
納した  
事務家諸兄に  
ムツソリーペン  
國産品に斯なよよペン  
があるのは喜ばし  
ことです  
錆びない、書きよい、耐  
ちよい、三拍子揃つた  
ペンです  
魁文堂  
電話 313 番  
派な大學がある、今は廢墟  
となつて居る  
柳條溝：昭和六年九月十八  
日午後十時三十分、張學良  
麾下の王以哲軍が南滿鐵道  
奉天、文官屯間北大營前日  
柳條溝の線路を爆破し對日  
官戦の擧に出た永久に記念  
すべき滿洲事變發祥の地  
である、爆破を發祥する記念  
碑が建て居る。北大營柳  
條溝は滿洲事變發祥の地に  
して北大營は滿洲事變最初  
の激戦地である、我が軍は  
僅かに六百の寡兵を以て王  
以哲軍一萬三千に向つたの  
である、彈丸盡き白兵戦を  
敢行、肉弾戦の苦闘の結果  
遂に昭和六年九月十九日午

# 農業方面

## 馬鈴薯の接木に成功

トマトと茄子を台木に品種改良に期待

農林省農事試験場の奥羽試験地刈和野出張所に於ては人工交配によりアルコールの原料として重要視されて来た馬鈴薯の品種改良をはかつてゐるが従來の馬鈴薯は開花数が少なく且つ開花の前に蕾のまゝで落ちるものが可なりであるために人工交配上遺憾とされてゐたのであるが同所の川俣主任技師は多數の開花をなさしめる一方法として馬鈴薯の接木に眼を向け今年春トマト及び茄子を台木として接木を行つて見た、其の結果は豫期以上の好成绩で同接木によつて多數の開花を見られることになれば人工交配も極めて容易なことになり品種改良の上に一エボクを畫するものとして結果を注目されてゐる、この接木の方法は普通の接木のやり方と同じであつて台木にするトマトもしくは茄子を安全カミソリの刃で割き其れに馬鈴薯の芽を接合するものであつて操作はごく簡単である、右によつて是れに考へつゝな川俣技師は語る、本年はじめて試験したのであるからまだ發表すべきほどのものではない、だが接木は百%の成功を見てゐる、これによつて果して要求の如く多數の花がつくかどうか今後にのこされた問題である(未完)

**看護婦**  
急派の求  
に應じます  
平石  
電話

スペイン GHN 元詰  
**ゴルフポートワイン**  
甘味葡萄酒  
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です  
(平二) 西村屋薬舗 (電三)

一般印刷物も  
御引受致します  
新しいわき新聞社  
印刷部

**漢方生公薬**  
はりきり  
主治  
肝火(肋膜炎、氣管支炎)  
肺病(肺結核、肺膿瘍、肺炎)  
腎臓炎、神經痛、ロイ  
マ、アトピー、中耳炎、  
腎臓炎、腰痛、冷痛、  
打撲、しびれ、手足麻痺、  
火傷、等、特効あり

平市 五丁目角  
**山野邊薬局**

電話五九二番  
に變りました  
レストラン  
サロ  
平市銀座街

**帝國海上保險株式會社**  
火災、海上  
平代理店 關内正一  
事務取扱者 阿部助次郎  
平市二丁目 電話一六番

産科婦人科 院長 木村寅次郎  
外科 醫學博士 内木宗八  
藥局 藥劑師 大岩俊雄  
入院隨意 **木村病院**  
病室完備  
平市新川町九一 電話一六四番

今般、醫學士土井利明氏を副院長として招聘し  
内科、小兒科の診療に従事せしむ

**平病院** (平市元共濟病院跡)  
電話六四一番

院長 醫學博士 鈴木定藏  
副院長 鈴木定藏  
副院長 長 鈴木定藏  
副院長 長 高橋俊幸  
副院長 長 鈴木定藏  
副院長 長 吉本孝平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで  
夜間診療に従事す(急患は此の限りにあらず)

優良な低く  
質を高く  
金銀茶口  
和洋  
**良品廉賣**  
本店  
平市銀座街

便利で  
經濟な **日下家政婦會**  
派出婦を御利用下さい  
身元確かで品行方正ですから  
何を任せしてもご安心です  
平市白銀町十番地 (電話七三三番)  
**日下家政婦會**  
會長 日下すい子  
會員同志の御加入(派出なき閑暇に裁縫や)  
を御誘ひ致します(編物をお教授致します)

債券、公債  
両替、金融  
**多田井質店**  
平市大工町 電話五九一番

**類品洋とンバカ**  
平田町(三丁目裏川岸通)  
**明雲堂眼科醫院**  
入院應需(自炊の便あり)  
電話六六九番

平市(前驛) 新道通  
**屋砂真**  
(電話五)

涼味そゝる  
夏物洋品愈々進出

スマートなカンカン帽子  
可愛らしい...お子様帽子  
婦人・子供清涼着  
その他 色々陳列

**つるや** 平 四  
電 140